



地域支えあいニュース

第9号

発行日 平成29年4月

綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチーム

(事務局:綾瀬市社協 地域福祉班) 電話:0467-77-8166 ファックス 0467-79-1812

E-mail info@ayase-shakyo.or.jp

(仮称)吉岡地区第2層協議体発足！！

綾瀬市で3番目となる第2層協議体が、吉岡地区(会場:吉岡自治会館)にて、平成29年4月6日(木)発足しました。

吉岡地区は、市内の自治会エリアで一番広い面積と一番少ない人口、蛸が飛び豊かな自然と工業団地が共存する、とても特徴的な地域です。また、高齢者、障がい者、児童の入所施設が古くから有り、福祉当事者が地域の中で生活する同じ仲間であるということが当たり前実践されているとても素晴らしい地域です。

しかし、この地域の高齢化率も25.9%になり、自家用車が必需品であることから、免許の自主返納などによって今後深刻な交通の問題が顕在化してくるものと思われます。



発足式で出た意見

- この地域では、車が必需品である。その車の運転ができなくなったら買物はどうする？病院にはどうやって行く？
- 資源ゴミの集積所が遠い。高齢者はどうやってゴミを捨てているのだろう。
- 突然体調を壊して要支援者になった人が身近にいる。困っている人を素早く見つけていかなければならない。
- 今まで様々な地域課題に気がついてはいたけど、突っ込んだ話しができてこなかった。この場が深く話し合える場となれば良い。
- 昔は魚屋さんが行商するような地域だったが、今はそんな光景も見なくなった。
- 施設が多く、他の地域より深く交流が出来る地域だと思う。
- 清掃活動をするため、定年した男性がゴミ捨て場に集まって情報交換を行っている。
- パン屋と豆腐屋が定期的に地域を回っている。通る時間を知り、情報として発信したらどうか。



今回の発足式では、加藤 功さん(吉岡地区社協)が座長となって式を進行しました。



次回に向けては、今回参加された皆さんの周りにはいる高齢者から「買物はどうしているの?」「ゴミは出せているの?」という事を聞き取って持ち寄ることになりました。

意欲の高い吉岡地区の皆さんが、自分たちの生活している地域を本気で良くしていこうという気持ちが見えて、本当に頼もしく思えたひと時でした。

各地区の定例会の予定

寺尾南地区 毎月第3火曜日 午後3時 寺尾南自治会館

上土棚地区 毎月第2月曜日 午前10時 老人ホーム泉正園

吉岡地区 毎月第2木曜日 午後7時 吉岡自治会館